

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	AIによる自動音声文字起こしサービス提供業務
発注課	総務局改革推進室推進課
選定事業者	株式会社時空テクノロジーズ
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本業務は、庁内で多く開催される会議等に係る事務の効率化に向けた、AIによる自動音声文字起こしサービスの提供業務である。</p> <p>サービス導入にあたり、効率的な会議録作成、セキュリティ上の安全性等の観点から下記の3点を必須条件とする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 音声をリアルタイムで認識し自動でテキストに変換でき、また収集データをPCで編集可能なこと</li><li>・ 持ち運びが簡易な小型端末であり、端末単体でサービスの機能を有していること</li><li>・ 端末とクラウドサーバー間の通信およびクラウド上の保管データは暗号化されており、セキュリティ上の安全性を客観的に確認できる認証を取得していること</li></ul> <p>以上の3点を満たすサービスは、現状として「ログミーツ」しか存在せず、同サービスの提供は「株式会社時空テクノロジーズ」のみが行っており、本業務を履行できる唯一の事業者である。したがって、特定の者でなければ供給することのできないものであり、競争入札による調達に適しないことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、本業務の調達は同社から見積書を徴収して行うこととしたい。</p>	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
決定日	令和6年3月13日